

プログラム

会長講演

9月20日(土) 13:40～14:40

第1会場 2F 中会議室3+4

PL 痙攣性発声障害に対するボツリヌス治療の保険適用への歩み

[座長] 目崎 高広 医療法人 鳳林会 榊原白鳳病院 脳神経内科

[演者] 兵頭 政光 仁生会細木病院耳鼻咽喉科 / こえと嚙下のセンター

[追加発言] 田中 美穂 SDCP発声障害患者会 代表

シンポジウム 1

<日本リハビリテーション医学会 生涯教育研修認定単位>

9月20日(土) 9:30～11:00

第1会場 2F 中会議室3+4

[座長] 正門 由久 新越谷病院 副院長

貴島 晴彦 大阪大学大学院医学系研究科 脳神経外科

『脳卒中後痙縮に対する治療選択と長期予後』

SY1-1 痙縮治療におけるボツリヌス治療の位置づけ

川手 信行 昭和医科大学リハビリテーション医学講座

SY1-2 ボツリヌス治療は長期予後をどう変えたか

佐伯 寛 産業医科大学医学部リハビリテーション医学講座

SY1-3 重度痙縮に対するITB療法(バクロフェン髄腔内投与療法)

高木 泰孝 市立砺波総合病院整形外科

SY1-4 痙縮に対する選択的末梢神経縮小術の有効性

内山 卓也 近畿大学医学部 脳神経外科

SY1-5 ボツリヌス治療における理学療法の役割

松田 雅弘 順天堂大学保健医療学部理学療法学科

シンポジウム 2

9月20日(土) 14:50～16:20

第2会場 2F 中会議室 1+2

[座長] 根本 裕次 日本医科大学 眼科
木村亜紀子 やさしい目のクリニック

『ボツリヌス治療の温故知新—眼瞼けいれんと斜視』

SY2-1 眼瞼けいれんに対するボツリヌス治療：診療ガイドラインから

野倉 一也 社会医療法人大雄会 総合大雄会病院 脳神経内科

SY2-2 眼瞼けいれんに対する治療-瞬目異常の側面から

増田 明子 兵庫医科大学眼科 / うめだ駅前アイクリニック 院長

SY2-3 眼瞼けいれんに対するボツリヌス治療、感覚過敏症状の側面から

若倉 雅登 井上眼科病院 名誉院長

SY2-4 斜視に対するボツリヌス治療—10年の歩み

輪島良太郎 金沢大学附属病院 眼科教室

シンポジウム 3

9月20日(土) 16:20～17:50

第2会場 2F 中会議室 1+2

[座長] 渡嘉敷亮二 新宿ボイスクリニック 院長
兵頭 政光 仁生会細木病院耳鼻咽喉科 / こえと嚙下のセンター

『痙攣性発声障害に対する治療の現状と役割』

SY3-1 音声治療

柳田 早織 北海道医療大学 リハビリテーション科学部 言語聴覚療法学科

SY3-2 診療所で行うボツリヌス治療の実際

二村 吉継 二村耳鼻咽喉科ボイスクリニック 院長

SY3-3 甲状軟骨形成術 2型

溝口 兼司 町立中標津病院 耳鼻咽喉科

SY3-4 甲状披裂筋切除術

望月 隆一 あべのハルカス坂本耳鼻咽喉科・大阪ボイスセンター
奈良県立医科大学 耳鼻咽喉・頭頸部外科

シンポジウム 4

<日本リハビリテーション医学会 生涯教育研修認定単位>

9月21日(日) 9:30～11:00

第1会場 2F 中会議室3+4

[座長] 梶 龍児 徳島大学産官学連携センター難治性神経疾患臨床研究分野
坪井 義夫 医療法人徳隣会つつみクリニック福岡パーキンソン病専門外来センター /
順天堂大学大学院医学研究科PD長期観察共同研究講座

『ボツリヌス治療の適用拡大への期待とアプローチ』

SY4-1 顎口腔ジストニア (oromandibular dystonia) への適応拡大に向けて

吉田 和也 独立行政法人 国立病院機構 京都医療センター 歯科口腔外科

[追加発言] 川島 秀一 ジストニア・ジスキネジア患者の環境改善を目指す会

SY4-2 片頭痛

梶 龍児 徳島大学産官学連携センター難治性神経疾患臨床研究分野

SY4-3 本態性振戦

平 孝臣

SY4-4 適用拡大に向けたアプローチ法と実例

浅野 健人 大阪大学医学部附属病院 未来医療開発部

シンポジウム 5

<日本リハビリテーション医学会 生涯教育研修認定単位>

9月21日(日) 14:00～15:30

第1会場 2F 中会議室3+4

[座長] 根津 敦夫 横浜医療福祉センター港南 神経小児科
落合 達宏 宮城県立こども病院 整形外科

『脳性麻痺児の痙縮に対する治療選択と長期予後』

SY5-1 外科的治療とボツリヌス治療の役割と治療選択

椎野 滋 徳島赤十字ひのみね医療療育センター 整形外科

SY5-2 ボツリヌス治療後の長期経過

杉山 智子 千葉県千葉リハビリテーションセンター 小児神経科

SY5-3 脳性麻痺児に対するボツリヌス治療とリハビリテーション

朝貝 芳美 信濃医療福祉センター 整形外科

SY5-4 多職種連携による包括的治療

石井 光子 千葉県千葉リハビリテーションセンター小児神経科

教育講演 1

9月20日(土) 11:10～11:50

第1会場 2F 中会議室3+4

EL1 過活動膀胱・神経因性膀胱

[座長] 山西 友典 宇都宮脳脊髄センターシンフォニー病院 泌尿器科

[演者] 曲 友弘 黒沢病院 泌尿器科

教育講演 2

9月20日(土) 14:50～15:30

第1会場 2F 中会議室3+4

EL2 顎口腔領域の疾患のボツリヌス治療

[座長] 島津 秀紀 武庫川女子大学 薬学部・病態生理学講座

[演者] 吉田 和也 独立行政法人 国立病院機構 京都医療センター 歯科口腔外科

教育講演 3

9月20日(土) 15:30～16:10

第1会場 2F 中会議室3+4

EL3 Meige 症候群

[座長] 堀内 正浩 箱根リハビリテーション病院 病院長

[演者] 立林 恭子 三井記念病院 脳神経外科
顔面痙攣・三叉神経痛・舌咽神経痛 治療センター

教育講演 4

9月21日(日) 11:10～11:50

第1会場 2F 中会議室3+4

EL4 麻痺性斜視における病態理解とボツリヌス治療の役割

[座長] 鈴木 幸久 JCHO 三島総合病院 眼科

[演者] 後関 利明 国際医療福祉大学 熱海病院眼科 / 医学部眼科学

教育講演 5

9月21日(日) 11:10～11:50

第2会場 2F 中会議室1+2

EL5 顔面神経麻痺後遺症(顔面拘縮・病的共同運動)の予防とボツリヌス療法の有用性

[座長] 村上 信五 名古屋市立大学特任教授 / 名古屋市立大学付属東部医療センター耳鼻咽喉科

[演者] 萩森 伸一 大阪医科薬科大学 耳鼻咽喉科・頭頸部外科

教育講演6

9月21日(日) 13:30～14:10

第2会場 2F 中会議室1+2

EL6 歯科開業医におけるボツリヌス療法へのアプローチ

[座長] 宮本 亮介 徳島大学大学院医歯薬学研究部 臨床神経科学分野

[演者] 古畑 梓 医療法人社団梓会 古畑いびき睡眠呼吸障害研究所 古畑歯科医院
日本歯科大学附属病院 内科
独立行政法人国立病院機構 京都医療センター 歯科口腔外科

スキルアップレクチャー 1

9月20日(土) 16:10～16:40

第1会場 2F 中会議室3+4

SU1 過活動膀胱・神経因性膀胱に対するボツリヌス治療 適応と施注のコツ

[座長] 三井 貴彦 山梨大学大学院総合研究部 泌尿器科学講座

[演者] 本田 正史 松江赤十字病院 泌尿器科

スキルアップレクチャー 2

9月21日(日) 11:50～12:20

第1会場 2F 中会議室3+4

SU2 顔面痙攣・眼瞼けいれん

[座長] 村井 弘之 国際医療福祉大学医学部 脳神経内科学

[演者] 山上 明子 お茶の水・井上眼科クリニック 副院長

スキルアップレクチャー 3

9月21日(日) 13:30～14:00

第1会場 2F 中会議室3+4

SU3 脳性麻痺児の痙縮

[座長] 柴田 徹 兵庫県立障害児者リハビリテーションセンター センター長

[演者] 田邊 良 千葉県千葉リハビリテーションセンター 小児神経科

スキルアップレクチャー 4

9月21日(日) 10:00～10:30

第2会場 2F 中会議室1+2

SU4 上下肢痙縮に対するボツリヌス治療

[座長] 安保 雅博 東京慈恵会医科大学 リハビリテーション医学講座

[演者] 松嶋 康之 産業医科大学医学部リハビリテーション医学講座

スキルアップレクチャー 5

9月21日(日) 10:30～11:00

第2会場 2F 中会議室 1+2

SU5 針筋電図による痙性斜頸に対するボツリヌス治療成績の向上

- [座長] 加賀谷 斉 国立研究開発法人国立長寿医療研究センター 副院長 /
リハビリテーション科 / 摂食嚥下・排泄センター / 健康長寿支援ロボットセンター
- [演者] 大澤美貴雄 東京クリニックボツリヌス神経治療センター
新百合ヶ丘総合病院ボツリヌス神経治療外来

スキルアップレクチャー 6

9月21日(日) 11:50～12:20

第2会場 2F 中会議室 1+2

SU6 頭部・前額部多汗症

- [座長] 藤本 智子 池袋西口ふくろう皮膚科クリニック
- [演者] 大嶋雄一郎 愛知医科大学 皮膚科

ハンズオンセミナー 1

9月20日(土) 10:00～11:30

ハンズオンセミナー会場 1F 特別会議室 101+102

HS1 顔面神経麻痺後遺症、顔面痙攣、眼瞼痙攣に対するボツリヌス治療

- [演者] 立林 恭子 三井記念病院 脳神経外科
顔面痙攣・三叉神経痛・舌咽神経痛 治療センター

ハンズオンセミナー 2

9月20日(土) 15:00～16:30

ハンズオンセミナー会場 1F 特別会議室 101+102

HS2 痙縮のボツリヌス治療における投与筋の選定および同定

- [演者] 久保 航 グラクソ・スミスクライン株式会社 メディカル本部
本村 和也 グラクソ・スミスクライン株式会社 メディカル本部

共催：グラクソ・スミスクライン株式会社

ハンズオンセミナー 3

9月21日(日) 10:00～11:30

ハンズオンセミナー会場 1F 特別会議室 101+102

HS3 コンパクト型筋電計を用いた痙攣性発声障害に対するボツリヌス治療

- [演者] 二村 吉継 二村耳鼻咽喉科ボイスクリニック 院長

共催：日本光電工業株式会社

ランチョンセミナー 1

9月20日(土) 12:00～12:50

第1会場 2F 中会議室3+4

LS1 広南病院急性期病棟での脳卒中後早期発症の痙縮に対するボツリヌス療法の実際

[座長] 勝谷 将史 西宮協立リハビリテーション病院 リハビリテーション科 部長

[演者] 関 慎太郎 広南病院 リハビリテーション科 部長 /
広南病院東北療護センター 副センター長

共催：グラクソ・スミスクライン株式会社

ランチョンセミナー 2

9月20日(土) 12:00～12:50

第2会場 2F 中会議室1+2

LS2 本邦初の慢性流涎治療薬、A型ボツリヌス製剤（ゼオマイン®）の治療効果について

[座長] 坪井 義夫 つつみクリニック福岡 / 順天堂大学

[演者] 中村 雄作 りんくう総合医療センター 脳神経内科

共催：帝人ファーマ株式会社 / 帝人ヘルスケア株式会社

ランチョンセミナー 3

9月21日(日) 12:30～13:20

第1会場 2F 中会議室3+4

LS3 A型ボツリヌス毒素製剤による痙縮治療の臨床と実践：回復期から生活期でのシームレスな取り組みを目指して

[座長] 児玉 万実 御所南リハビリテーションクリニック 院長

[演者] 重松 孝 浜松市リハビリテーション病院 えんげセンター長 /
リハビリテーション科 部長

共催：帝人ファーマ株式会社 / 帝人ヘルスケア株式会社

一般演題 1：痙性斜頸・痙縮

9月20日(土) 16:50～17:50

第1会場 2F 中会議室 3+4

[座長] 竹林 成典 名古屋セントラル病院 脳神経外科
上司 郁男 千葉県済生会習志野病院 脳神経内科

O1-1 当院における Col-Cap concept に基づく頸部ジストニアのサブタイプ分類

栗原可南子 福岡大学 脳神経内科

O1-2 痙性斜頸に対する機能神経外科での治療の現状

押野 悟 大阪大学大学院医学系研究科脳神経外科

O1-3 生活上の役割に焦点を当てた目標設定とボツリヌス治療による QOL・自己効力感の向上：役割再獲得に至った一事例

西田 幸司 阪南市民病院 リハビリテーション室

O1-4 脳血管内治療術後フォローアップ中に上下肢痙縮に対してボツリヌス療法を開始した2症例

栗原 聖典 藤田医科大学 医学部 脳神経外科学

O1-5 当院回復期リハビリ病棟におけるボツリヌス治療の実施状況

安彦かがり 札幌麻生脳神経外科病院 リハビリ科

O1-6 ボツリヌス療法における初回施注後の治療中断・終了の実態とその要因分析

藤原 清香 医療法人社団苑田会 花はたりハビリハビリテーション病院 /
東京大学医学部附属病院リハビリテーション科

一般演題 2：顔面痙攣・顔面神経麻痺後遺症

9月20日(土) 10:30～11:00

第2会場 2F 中会議室 1+2

[座長] 小田桐恭子 東海大学医学部耳鼻咽喉科・頭頸部外科

O2-1 顔面神経麻痺に対するA型ボツリヌス毒素治療前後のQOLの変化

飴矢 美里 愛媛大学医学部耳鼻咽喉科

O2-2 ボトックス注射時の鎮痛方法の検討

江崎 伸一 名古屋市立大学大学院 耳鼻咽喉・頭頸部外科

○2-3 ボトックス接種時における除痛効果改善に向けた検討

南方 寿哉 名古屋市立大学 耳鼻咽喉・頭頸部外科

一般演題3：痙縮1

9月20日(土) 11:00～11:50

第2会場 2F 中会議室1+2

[座長] 古川 俊明 東海大学医学部付属八王子病院 リハビリテーション科

藤原 俊之 順天堂大学大学院医学研究科 リハビリテーション医学

○3-1 ボツリヌス療法と短期集中リハビリ入院により痙縮の改善と歩行機会が改善した脳卒中片麻痺患者の一例

杉浦 康介 名南ふれあい病院 リハビリテーション科

○3-2 難治性痙縮に対し手術よりもボツリヌス治療で対応した症例

森下 暁二 兵庫県立はりま姫路総合医療センター 脳神経外科 /

兵庫県立加古川医療センター 脳神経外科

○3-3 ボツリヌス療法後に反復性経頭蓋磁気刺激と集中作業療法を実施し、生活場面で麻痺手の使用が増加した一症例

藤田 拓志 桔梗ヶ原病院 リハビリテーション部

○3-4 足趾が語る“持続効果”一筋選択の工夫で見えた変化一

鈴木 大介 公益財団法人磐城済世会 松村総合病院 リハビリテーション課

○3-5 後脛骨筋痙縮に対するボトックス施注における後方アプローチの有用性について

徳丸 匠 熊本桜十字病院 リハビリテーション部

一般演題4：痙縮2

9月21日(日) 9:30～10:00

第2会場 2F 中会議室1+2

[座長] 花山 耕三 川崎医科大学リハビリテーション医学

○4-1 手指MP関節屈曲痙縮に対する背側骨間筋への施注の有効性(症例報告)

杉山 岳史 川崎医科大学総合医療センター リハビリテーション科 /

川崎医科大学 リハビリテーション医学

○4-2 「打っただけで治る」からの脱却—確認表を活用した麻痺側上肢使用促進の取り組み—

草野 弘幸 磐城済世会 松村総合病院 リハビリテーション課

○4-3 ボツリヌス毒素療法後早期から麻痺側上肢の使用頻度を増やし機能改善に繋がった右被殻出血後遺症患者の経験

鈴木 雄介 医療法人 札幌麻生脳神経外科病院 リハビリテーション科

一般演題5：顎・口腔ジストニア

9月21日(日) 14:10～14:40

第2会場 2F 中会議室1+2

[座長] 松香 芳三 徳島大学大学院医歯薬学研究部 顎機能咬合再建学分野

○5-1 顎関節症の診断下に長期経過しボツリヌス治療で改善が得られた咬筋ジストニアの一例

大竹 一平 新潟県厚生連 佐渡総合病院 歯科口腔外科

○5-2 4D-CTおよび超音波検査により舌ジストニア Retraction type を描出し得た一例

國枝千嘉子 羽島市民病院 耳鼻いんこう科

○5-3 ブラキシズムに対するボツリヌス治療の有効性に影響を与える要因

古畑 梓 医療法人社団梓会 古畑いびき睡眠呼吸障害研究所 古畑歯科医院
日本歯科大学附属病院 内科
独立行政法人国立病院機構 京都医療センター 歯科口腔外科

一般演題6：痙攣性発声障害

9月21日(日) 14:40～15:30

第2会場 2F 中会議室1+2

[座長] 岩田 義弘 藤田医科大学 耳鼻咽喉科・頭頸部外科学
原 浩貴 川崎医科大学医学部 耳鼻咽喉・頭頸部外科

○6-1 当院における痙攣性発声障害に対するボトックス投与の検討

久岡 巧麻 東北大学病院耳鼻咽喉科・頭頸部外科

○6-2 当科および関連施設における内転型痙攣性発声障害症例のまとめ

脇坂 理紗 旭川医科大学 耳鼻咽喉科・頭頸部外科

06-3 当院における痙攣性発声障害に対するボツリヌス毒素治療の現況

岩田 義弘 藤田医科大学 耳鼻咽喉科頭頸部外科

06-4 痙攣性発声障害に対するボツリヌストキシン治療の臨床的検討

石田佳菜恵 熊本大学病院 耳鼻咽喉科・頭頸部外科

06-5 内転型痙攣性発声障害に対するボツリヌス治療後の臨床経過

土居 奈央 高知大学医学部附属病院 リハビリテーション部 /
高知大学医学部 耳鼻咽喉科・頭頸部外科